

## 集団かぜ発生状況(平成29年1月24日) (NO. 17)

県内の集団かぜの発生状況は、次のとおりです。

### 1 平成29年1月24日(火)措置分 (13施設)

措置を取ったクラス等の状況

- (1) 患者数 435 名
- (2) 施設別発生状況 裏面のとおり

### 2 既発施設における本日の措置状況 裏面のとおり

### 3 現在までの状況

措置を取ったクラス等の状況

- (1) 在籍者数 2,992 名
- 患者数 1,256 名

注: 在籍者数及び患者数は、措置を取ったクラス等の初発報告の累計

#### (2) 発生施設数

措置状況	休校	1 施設
	学年閉鎖	18 施設
	学級閉鎖	35 施設
	計	54 施設

注: 同一施設で措置を変更した場合は、休校、学年閉鎖、学級閉鎖の措置の規模の大きい方に変更してあります。

#### (参考1)

集団かぜの発生状況は、インフルエンザ様疾患(※)による欠席等により、学級閉鎖等の措置をとった場合の報告です。

※ インフルエンザ様疾患: 38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか1つ以上)を呈した場合をいう。

#### (参考2)

インフルエンザの予防のために

- ① 流行前のワクチン接種
- ② 咳エチケット
  - 咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ1m以上離れる。
  - 呼吸器系分泌物(鼻汁・痰など)を含んだティッシュをすぐに蓋付きの廃棄物箱に捨てられる環境を整える。
  - 咳をしている人にマスクの着用を促す。
  - マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用する。
- ③ 外出後の手洗い
- ④ 室内の適度な湿度の保持(50~60%)
- ⑤ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- ⑥ 人混みや繁華街への外出を控える

石川県ホームページの「インフルエンザ情報」に、予防情報等を掲載しています。

施設別発生状況

(平成29年1月24日措置分)

	施設名	所在地	措置を取ったクラスの状況				備考
			学年・クラス名	在籍者数(人)	患者数(人)	措置(期間)	
1	金沢市立額中学校	金沢市額乙丸	全校	606	150	休校(1/24)	1年生は全7クラス 2,3年生は各全5クラス 特別支援学級は全2クラス
2	金沢市立額小学校	金沢市額乙丸	1年2組	32	16	学級閉鎖(1/24~26)	1年生は全2クラス
3	金沢市立米泉小学校	金沢市米泉町	3年2組 6年1組	56	23	学級閉鎖(1/24~25)	3,6年生は各全2クラス
4	金沢市立森本小学校	金沢市南森本町	6年2組	31	12	学級閉鎖(1/24)	6年生は全3クラス
5	金沢市立兼六小学校	金沢市兼六元町	5年	63	17	学年閉鎖(1/24)	5年生は全2クラス
6	北陸学院小学校	金沢市三小牛	5年	15	7	学年閉鎖(1/24~26)	5年生は全1クラス
7	金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園	金沢市泉野町	満3クラスいちご組	28	12	学年閉鎖(1/24~25)	満3クラスは全1クラス
8	かほく市立七塚小学校	かほく市木津	2年2組	22	15	学級閉鎖(1/24~25)	2年生は全2クラス
9	かほく市立高松小学校	かほく市高松	4年1,2組 6年2組	83	33	学級閉鎖(1/24~25)	4年生は全3クラス 6年生は全2クラス
10	野々市市立富陽小学校	野々市市中林	1年1組、2年2組 2年5組、5年2組 5年3組、かがやき	171	93	学級閉鎖(1/24~26)	1,2年生は各全5クラス 5年生は全4クラス 特別支援学級は全4クラス
11	中能登町立中能登中学校	中能登町良川	1年3組	35	15	学級閉鎖(1/24~25)	1年生は全5クラス
12	能登町立松波小学校	能登町字松波	1,6年	40	19	学年閉鎖(1/24~25)	1,6年生は各全1クラス
13	石川県立小松商業高等学校	小松市希望丘	2年3,4組	80	23	学級閉鎖(1/24~25)	2年生は全4クラス
				1,262	435		

既発施設における本日の措置状況

区分	施設名
休校 (0施設)	
学年閉鎖 (4施設)	金沢市立港中学校(1年)、加賀市立橋立小学校(2,4,6年)、津幡町立井上小学校(3年)、内灘町立西荒屋小学校(5年)
学級閉鎖 (4施設)	能美市立寺井小学校(5年1組)、内灘町立向栗崎小学校(6年1組)、津幡町立太白台小学校(1年1組)、金沢市立菊川町小学校(3年1組)